


# まほろば秦野通信

平成27年4月20日

秦野市市長室広報課

タイトル	<b>園児に身近の自然を学んでもらう 日立ITエコ実験村で自然観察会</b>	
When (いつ)	4月21日(火) (雨天延期…日にちは未定) 10時～11時	
Where (どこで)	千村生き物の里 (日立ITエコ実験村) ※千村若竹会の桜漬け加工場 (千村1067) 前	
Who (だれが)	しぶさわ幼稚園児 (年長組) 65名参加予定 日立ITエコ実験村メンバー、千村ネイチャー倶楽部メンバー 東海大学人間環境学科自然環境課程 北野忠教授と学生3名	
What (なにを)	自然に詳しい大学教授や学生らと自然と楽しくふれあいながら環境の大切さについて学びます。今回は水棲生物の専門家北野教授の指導のもと、珍しいホトケドジョウ (絶滅危惧IB類 環境省レッドリスト) が確認されている里内の水辺で、ドジョウのほか、オタマジャクシ、ヤゴなどを探す体験も行います。	
How (どのように)	●千村生き物の里 多様な生物が生息する環境を守るために、市が各地で指定している「生き物の里」の1つで、日立製作所が市や大学の産官学に加え地域の方たちと協力して取り組んでいる「GeoAction100」の「ITエコ実験村」として、様々な環境保全活動が行われています。	
Why (なぜ)	園児たちが地域の身近な自然環境を知るとともに、地域への親しみや愛着を感じられるようにするため。	
過去の実績	2011年度から、自然観察のほか、田植えや、サツマイモ掘り、シイタケの植菌など様々な自然体験を重ねています。	
今後の取り組み	今後も園児たちがたくさんの自然に触れられるよう継続する。	
問い合わせ	秦野市立しぶさわ幼稚園 担当 守屋 0463-87-1021	